

魅せる、現代工芸

金沢

福井

京都



柴田 瑞希《Bon's「舞」》
2022年 京都 個人蔵



司辻 健司《茜風》
2019年 福井 個人蔵



荒木 いちご《門出》
2022年 金沢 個人蔵

令和6年3月の北陸新幹線開業を見据え、福井県陶芸館では新幹線沿線がつなく地域である金沢、福井、京都の工芸による連携を目的とした工芸作品の交流展を開催します。実用の「用」だけではなく「魅せる」をテーマとした工芸作品が並びます。

金沢からは金沢美術工芸大学大学院生、福井からは日展に所属する越前焼作家・吉田豊一氏、司辻健司氏、京都からは京都市立芸術大学大学院生にご協力いただき、北陸新幹線がつなく1府2県の作家の工芸作品を一堂に展示することにより作家同士の交流、「伝統工芸」が盛んな産地の「現代工芸」という新たな可能性について模索を試みます。



土谷 菜生《ハッピーパースデー》
2022年 京都 個人蔵



新美 える結《Clear my mind》
2022年 金沢 個人蔵



松村 佳奈《せんたくかこ (ツム)》
2022年 京都 個人蔵



吉田 豊一《心動》
2012年 福井 個人蔵



矢賀 紀響佳《残光》
2022年 金沢 個人蔵

関連行事

◆作家によるギャラリートーク

作家がそれぞれの作品についての見どころをご紹介します。

日時：10月7日（土）13時半～（1時間半程度）

会場：福井県陶芸館 1、2階資料館展示室（集合場所2資料館展示室）

講師：出展作家

聴講料：無料（ただし本展観覧券が必要です。）

◆特別対談「魅せる、現代工芸—金沢—福井—京都—」

日時：12月2日（土）13時半～15時

会場：天心堂

講師：畑中英二氏（京都市立芸術大学教授）、金島隆弘氏（金沢美術工芸大学准教授）

聞き手：倉澤佑佳（当館学芸員）

聴講料：無料（ただし本展観覧券が必要です。）、事前予約要、定員30名

◆担当学芸員によるギャラリートーク

作品の見どころをご紹介します。

日時：10月21日（土）、11月11日（土）

12月17日（日）、1月13日（土）、2月10日（土）

各日11時～（1時間程度）

会場：福井県陶芸館 1、2階資料館展示室（集合場所2資料館展示室）

講師：倉澤佑佳（当館学芸員）

聴講料：無料（ただし本展観覧券が必要です。）、事前予約不要、先着15名

陶芸館までのアクセス

バス

・JR 武生駅より＜所要時間30分＞

福鉄バス（武生・越前海岸線）「かれい崎行」「陶芸村口」下車

バスに関するお問い合わせ 福井鉄道株式会社 ☎0778-21-0712

高速道路

・武生IC（京都・名古屋方面）・鯖江IC（金沢方面）より＜所要時間30分＞

※駐車場は越前陶芸村総合駐車場をご利用ください。

ご予約・お問い合わせ

〒916-0273

福井県丹生郡越前町小曾原 120-61

☎0778-32-3262



福井県陶芸館
FUKUI PREFECTURAL MUSEUM OF CERAMICS



新幹線開業記念特別展 II

鉄道の旅を彩ったやきもの—そば皿と汽車土瓶—

2024年3月2日（土）～6月23日（日）

